

琵琶湖環境対策特別委員会

- 1 開催日時 平成 29 年 10 月 4 日（水） 10 時 00 分～12 時 15 分
- 2 開催場所 第一委員会室
- 3 説明員 琵琶湖環境部長および関係職員
- 4 議事の概要

（1）琵琶湖の水産物の漁獲量と利用の現状について

委員からは、琵琶湖産アユの全国の河川への放流量が減ってきており、県として冷水病対策等に対する適切な支援を行う必要がある、琵琶湖の水産物の栄養面や調理の仕方等に関する情報発信を行い、さらなる消費拡大を図っていただきたい、などの意見が出された。

（2）琵琶湖を守るための活用のあり方について

委員からは、経費負担を求めるのであれば、経済効果を含めた琵琶湖の活用に対する定量的な評価に基づく議論が必要である、琵琶湖を活かして、本県全体でどのような方向を目指すのかという議論を行った上で、参考事例の調査先等を選定していくべきではないか、などの意見が出された。

（3）「びわ湖の日」の今後のあり方について

委員からは、活動期間を延長することにより、7月1日の「びわ湖の日」への意識が薄れてしまうのではないかと、環境学習等に力を入れているはずの若年層において、「びわ湖の日」の認知度が低い状況であり、休日化の議論の前に、できることをしっかりと行っていくべきではないか、などの意見が出された。



委員会に配付された資料

- 1 琵琶湖の水産物の漁獲量と利用の現状について
- 2 琵琶湖を守るための活用のあり方について
- 3 第2回 琵琶湖活用推進検討会議の概要
- 4 「琵琶湖活用推進基礎調査業務」先進事例調査の候補地について
- 5 「びわ湖の日」の今後のあり方について